

植田一三 アクエアリーズ学長 [著]

石井隆之 近畿大学教授 [著]



英語で説明する 日本の 歴史人物

【本書の特長】

1. 歴史に名を残した人物にまつわる出来事や功績などについて、英語できちんと説明できる力がつく!
2. 「通史」では日本の歴史の流れ、全体像を把握!
3. 「文化史」「外交史」「経済史」の3分野における歴史上の出来事を効率よくインプットできる!
4. 日本史の知識がゼロでも国際人として最低限の知識が身につく!
5. 充実した「コラム」と学習効果と娯楽性を兼ね備えた「クイズ」も収録!
6. 解説中の重要な歴史用語には「日英の対訳」をつけました!
7. 「全国通訳案内士試験」の筆記 & 面接試験対策にも最適!



プロローグ

思い起こせば、通訳案内士試験対策本をはじめとする、日本文化の英語紹介スキル UP 本は、2009 年の『英語で説明する日本の文化』に始まり、『必須グループ 100』『日本の観光名所 100 選』『関西・観光名所 10 選（英語・中国語版）』『全国通訳案内士試験「英語一次・二次」直前対策』『全国通訳案内士試験「地理・歴史・一般常識・実務」直前対策』と、今回の書籍出版で 15 冊目となりました。また、オリンピック開催のお陰でインバウンドツーリストの数も 3 千万人を超え、そのほとんどが大ヒットとなりました。そこで今回の第 15 弾『英語で説明する日本の歴史人物』は、日本史の知識がゼロでも、国際人として日本史の最低限の知識を身につけ、外国人に英語で説明できるようになっていただけるように制作しました。

本書は、日本史の知識を楽しみながら効率よく身につけ、日本の歴史について英語で発信できるように様々な趣向を凝らしています。まず、通史で全体の流れをつかんだ後、文化史では、日本の宗教、美術、庭園、芸能、文学、学問教育などの歴史について、外交史では、日本と中国、朝鮮、アメリカ、ロシア、ヨーロッパなどとの関係や国際問題の歴史について、経済史では、日本の金融政策、産業政策、貿易政策、税制策、土地政策などの歴史について、エジュテイニングなコラムを交えて楽しく学習できるようになっています。

次に歴史上の人物に関しては、英語で人物像を説明できるように、80 人の歴史上の人物の英文パッセージと人物にまつわるエピソードを、時にはその人物の名言の解説を交えて記し、その名言が特に重要であると見なされる歴史上の人物に関しては、その名言の意味を解説しました。さらに、日本文化の発信力を UP するための語彙表現力や知識を身につけるために、各セクションに分野別表現力 UP クイズや知識問題を散りばめました。

本書の制作にあたり、多大な努力をしてくれた奥真理子氏（文化史人物コラム作成）、アクエアリーズスタッフの宇佐美良太氏（通史・外交史・経済史人物コラム作成）、柏本左智氏（通史・外交史・経済史人物コラム作成&校正）、上田敏子氏（全体企画・校正）、深谷真左江氏（通史・外交史・経済史執筆協力）、田中秀樹氏（各種問題作成）、西宮正太郎氏（画像データ収集）、および（株）語研編集部の島袋一郎氏には、心から感謝の意を表したいと思います。そして何よりも、我々の努力の結晶である著書を愛読してくださる読者の皆さんには、心からお礼申し上げます。それでは皆さん、明日に向かって通訳案内士の道を

Let's enjoy the process!（陽は必ず昇る）

2019 年 6 月

植田一三
石井隆之

目次

プロローグ iii

第1章 通史

弥生時代 (B.C.4C-A.D.3C) から飛鳥時代 (7C) 一大和の国が成立し、天皇家が確立！ 2

重要歴史人物「聖徳太子」★★★★★

2歳で南無仏と唱え、7歳で經典数百冊を読破した超人！ 4

重要歴史人物「天武天皇」★★★

古事記と日本書紀を編纂させ、天皇国家を確立した！ 6

重要歴史人物「推古天皇」★★★

聖徳太子の国政・遣隋使を支援した絶世の美女！ 7

奈良時代 (710-794) 奈良の大仏建立！ その陰に藤原氏の台頭！ 8

◆仏教、神道関係のポキャブラリーを増やそう！ (1) 10

平安時代 (794-1185) 藤原氏そして平氏が栄華を極め没落へ 11

重要歴史人物「桓武天皇」★★★★★

最澄・空海を保護し、日本の仏教の歴史を変えた！ 13

重要歴史人物「後白河天皇」★★★

院政を始め37年間権力を掌握した政治的策士！ 14

●日本歴史クイズにチャレンジ！ 15

鎌倉時代 (1185-1333) 初の武家政府成立後3代で実権は北条氏に！ 17

重要歴史人物「北条政子」★★★★★

親の猛反対を押し切って頼朝と結婚した「尼將軍」！ 18

重要歴史人物「北条泰時」★★★★★

武士の、武士による、武士のための律御成敗式目を制定！ 19

室町時代 (1336-1573) 鎌倉幕府を倒した足利幕府も100年で乱れ戦国時代へ！ 20

重要歴史人物「足利尊氏」★★★

出家願望があり後醍醐天皇との対立を望まなかった！ 22

重要歴史人物「後醍醐天皇」★★★

隠岐に流罪となるも執念でその後、南北朝時代を作る！ 23

安土桃山時代 (1573-1603) 24

重要歴史人物「上杉謙信」★★★★	
私利私欲で戦わず道理で誰にでも力を貸した義の武将！	25
重要歴史人物「武田信玄」★★★★	
「風林火山」で知られる最強の軍隊を作った甲斐の虎！	26
◎日本史テスト「政治史1」にチャレンジ！	27
江戸時代前・中期——徳川家の完全支配！ 閉ざされた島国で平和を味わう！	29
重要歴史人物「徳川家光」★★★★	
参勤交代、鎖国政策で徳川幕府体制を盤石にした将軍！	31
重要歴史人物「徳川綱吉」★★★	
捨て子禁止、高齢者のいたわりを法令化した教育振興家！	32
重要歴史人物「松平定信」★★★	
刑務所とハローワークを合わせたような施設を作った老中！	33
江戸時代後期——相継ぐ飢饉に外国船の来航！ 徳川支配に終焉近づく！	34
重要歴史人物「大塩平八郎」★★★	
陽明学の影響で正義感の塊、7倍の幕府軍に立ち向かう！	36
重要歴史人物「水野忠邦」★★	
儉約令、人返し令、上知令と改革すべてが裏目に出た老中！	38
重要歴史人物「坂本龍馬」★★★★★	
日本で初めて商社を作り、全裸のお龍に助けられた色男！	39
重要歴史人物「徳川慶喜」★★★★	
鳥羽伏見の戦いで逃亡し、臆病者と言われた名君！	40
◆仏教、神道関係のポキャブラリーを増やそう！（2）	41
明治時代前期——富国強兵・殖産興業で躍進する日本！	42
重要歴史人物「大久保利通」★★★★★	
日本の近代化の使命感に燃え、私財も投入した政治家！	44
重要歴史人物「木戸孝允」★★★★★	
「逃げの小五郎」と言われ、人を斬らなかった剣の達人！	45
重要歴史人物「西郷隆盛」★★★★★	
島流しで波乱万丈の人生を送った無私で清廉潔白な豪傑！	46
明治時代中後期——清とロシアに勝利、不平等条約の改定に成功！	47
重要歴史人物「小村寿太郎」★★★	
ハーバード大学で敬礼されるほど成績優秀であった！	49

●日本史テスト 「争乱史」にチャレンジ！	50
大正・昭和—第二次世界大戦，軍部の暴走が広島・長崎の悲劇に！	52
重要歴史人物「原敬」★★★★	
日本を民主国家に変え，明治維新以来の奇跡と言われた！	53

第二次世界大戦終結から 20 世紀末まで

現代の対米・対口問題の根は戦後処理にあり！？	54
1950～53年：朝鮮戦争勃発で日本は戦争特需により経済再建！	56
1954～73年：高度経済成長を経て日中国交回復へと！	56
1974～95年：国営企業の民営化からバブル崩壊へと！	57
1996～06年：聖域なき構造改革を打ち出す！	58

●日本史テスト 「政治史 2」にチャレンジ！	59
行政改革—時代に応じた国家運営を！	61
戦後の行政改革の歴史 (the History of Postwar Administrative Reform)	61
中央省庁，1府 22 省庁から 1府 12 省庁に再編	61
行政改革とは！？	62
3 公社—電電公社，専売公社，国鉄—民営化へ！	62
「特殊法人」による無駄遣い！	62
郵政民営化法案成立！	63
民間でできるものは民間で—「小さな政府」	63

第 2 章 文化史

1 宗教史

1-1 仏教史	66
重要歴史人物「聖武天皇」★★★★	
仏教に傾倒し，国家予算の 3 倍を投入して大仏を建立！	69
重要歴史人物「鑑真」★★★★	
不遇を乗り越え，真の仏教布教に命を懸けた唐僧！	72
重要歴史人物「最澄」★★★★★	
エリートの秀才，空海と並ぶ鎌倉仏教のスーパースター！	73
重要歴史人物「空海」★★★★★	
3 か月でサンスクリットをマスターした万能の天才！	74
重要歴史人物「菅原道真」★★★★★	
類稀なる才能ゆえに波乱万丈の生涯を生きた学問の神様！	78
重要歴史人物「法然」★★★	
念仏の易しい教えであらゆる階層への仏教普及に貢献！	81

重要歴史人物「親鸞」★★★	
型破りな思想で、悪人正機説を説き肉食妻帯を決行！	83
重要歴史人物「一遍」★★★	
踊り念佛により、庶民にも極楽浄土への道を導く！	84
重要歴史人物「日蓮」★★★	
迫害にも負けず、混迷する日本の国難回避に奔走！	86
重要歴史人物「栄西」★★★	
日本に初めて禅の根本思想を広めた臨済宗開祖！	88
重要歴史人物「道元」★★★	
座禅にひたすら打ち込むことで悟りの道を開いた禅僧！	90
◆英文説明問題：宗教用語 仏教	94
1-2 神道史	96
◆英文説明問題：宗教用語 神道	104
重要歴史人物「織田信長」★★★★★	
優れた行動力で天下統一の道を突き進んだ戦国武将！	106
1-3 キリスト教史	107
2 美術史	
2-1 彫刻・工芸史	110
重要歴史人物「定朝」★★★	
寄木造で仏像制作の革命を起こした京仏師の巨匠！	114
重要歴史人物「運慶・快慶」★★★	
力強い作風で革命を起こした鎌倉時代の天才仏師！	117
重要歴史人物「足利義政」★★★★★	
日本文化の根幹を成すわび・さびの東山文化を創出！	120
2-2 絵画史	121
重要歴史人物「尾形光琳」★★★	
放蕩生活を糧に、雅で革新的な琳派を代表する絵師へ！	127
重要歴史人物「葛飾北斎」★★★★★	
世界にジャポニズム旋風を巻き起こした浮世絵師！	128
重要歴史人物「歌川広重」★★★★★	
風景画の第一人者として人気を博した浮世絵師！	129
重要歴史人物「狩野永徳」★★★★★	
天下人に仕えた日本画壇の中核を成す狩野派の天才絵師！	133

2-3 庭園史	136
重要歴史人物「夢窓疎石」★★★★	
数々の有名庭園を作庭し禅の本質を表現した徳高き禅僧！	139
2-4 建築史	140
3 芸能史	
3-1 古代の芸能史.....	142
3-2 中世の芸能史.....	145
重要歴史人物「観阿弥・世阿弥」★★★★★	
能を大成し日本芸術史に大きな功績を残した偉大な親子！	147
3-3 近世の芸能史.....	148
重要歴史人物「近松門左衛門」★★★	
武士から町民への転身で華麗なる浄瑠璃作家の才能開花！	149
重要歴史人物「竹本義太夫」★★★	
なにわ大坂の文化発展に貢献した義太夫節の開祖！	150
重要歴史人物「市川團十郎」★★★	
豪快な荒事で歌舞伎界の大看板を守り抜いた歌舞伎役者！	153
◆英語選択問題：能と歌舞伎	157
3-4 近代の芸能史.....	159
3-5 茶道史	160
重要歴史人物「千利休」★★★★★	
信長、秀吉の二大天下人に仕え、侘茶を完成した茶聖！	161
3-6 華道史	162
重要歴史人物「池坊専慶」★★★★	
日本最古のいけばなの根源、華道家元池坊の立花の名手！	163
3-7 武道史	165
重要歴史人物「嘉納治五郎」★★★	
日本のオリンピック初参加に貢献した「日本の体育の父」！	167
◆英語穴埋め問題：違いがわかる？ (1).....	168
4 文学史	
4-1 古代・中世の文学史「和歌集の歴史」.....	170
4-1-2 漢詩集の歴史.....	174
4-1-3 五山文学.....	175
4-1-4 説話集.....	176

4-1-5 お伽草子.....	177
4-1-6 書道.....	177
4-1-7 歌物語・物語文学.....	178
重要歴史人物「紫式部」★★★★★	
世界最古の長編小説で世界文学最高峰の源氏物語を執筆！.....	180
4-1-8 歴史物語.....	181
重要歴史人物「藤原道長」★★★★★	
栄華を極め摂関政治の最盛期を築いた国風文化のパトロン！.....	182
4-1-9 日記・随筆.....	183
重要歴史人物「清少納言」★★★★★	
世界に誇る随筆「枕草子」を執筆した紫式部のライバル！.....	184
4-1-10 軍記物.....	185
重要歴史人物「源義経」★★★★	
軍才に優れたが、歴史に翻弄された悲劇の英雄！.....	187
4-1-11 古典研究.....	188
4-1-12 紀行文.....	188
4-1-13 有職故実書.....	189
◆英語穴埋め問題：違いがわかる？ (2).....	190
4-2 近世の文学史.....	192
重要歴史人物「井原西鶴」★★★	
江戸にセンセーションを巻き起こした元禄の文化人！.....	194
重要歴史人物「松尾芭蕉」★★★★★	
俳諧を芸術の域まで完成させた日本史上最高の俳諧師の一人！.....	199
4-3 近現代の文学史.....	200
重要歴史人物「夏目漱石」★★★★★	
英文学を学び、数々の不動の名作を輩出した明治の文豪！.....	206
重要歴史人物「川端康成」★★★★★	
近現代日本文学の巨匠で日本人初ノーベル文学賞作家！.....	211
◆英語定義問題：文化史関連用語.....	212
5 学術史	
5-1 古代の学問史・教育史.....	215
5-2 中世の学問史・教育史.....	217
5-3 近世の学問史・教育史.....	217

5-3-1	朱子学派.....	217
5-3-2	陽明学派.....	222
5-3-3	古学派.....	222
5-3-4	古義学（堀川学派）.....	223
5-3-5	古文辞学（護園（けんえん）学派）.....	223
5-3-6	国学.....	224
重要歴史人物「本居宣長」★★★★★		
	マルチな才能を発揮し古事記伝を完成させた国学者！.....	227
5-3-7	理系的な諸学問の発達.....	228
重要歴史人物「伊能忠敬」★★★★★		
	55歳にして全国行脚に旅立ち、初の精巧な日本地図を完成！.....	229
5-3-8	私塾の発達.....	230
5-4	近代の学問史・教育史.....	230
重要歴史人物「吉田松陰」★★★★★		
	日本の将来を担う多くの優れた幕末志士を育成した、信念の人！.....	231
重要歴史人物「福沢諭吉」★★★★★		
	西洋事情に精通し、著作を通じ日本の維新の方向性を啓蒙！.....	232
重要歴史人物「津田梅子」★★★		
	日本女子教育と英語教育に新風をもたらしたパイオニア！.....	233
重要歴史人物「新渡戸稲造」★★★		
	「太平洋の架け橋」となり国際平和に尽力した元国際連盟事務次長！.....	235
5-5	歴史書の歴史.....	236

第3章 外交史

1	日中関係史.....	244
	朝貢の歴史とは！.....	244
	遣隋使・遣唐使の歴史とは！.....	245
	日本の精神文化に与えた中国の影響とは！.....	245
	日本を襲った元寇と日本の海賊「倭寇」とは！.....	246
	勘合府を用いた勘合貿易とは！.....	246
	鎖国の歴史とは！.....	246
重要歴史人物「田沼意次」★★★		
	賄賂政治家と言われたが様々な政治改革を行なった優秀な経済人.....	248
	開国後の日中関係とは！？日清修好条約から日清戦争までの歩み.....	249
	清国の崩壊から第1次世界大戦突入、日中関係はどう変わったか？.....	249
重要歴史人物「大隈重信」★★★★★		

英語への情熱にあふれ、日本初の政党内閣を発足！	251
第一次世界大戦終結から第二次世界大戦終結までの日本の中国侵略	252
第二次世界大戦後、中華民国、中華人民共和国との国交回復成る！	253
重要歴史人物「田中角栄」★★★★★	
「コンピュータ付きブルドーザー」と言われた超人！	254
2001年以後、日中関係に暗雲立ち込める！	255
「石油が埋蔵されていた」——「尖閣諸島問題」！	256
◎外交史関係の英語表現力UPクイズにチャレンジ！	257
2 日朝関係史	258
古代から平安時代までの朝鮮との同盟と争いとは！	258
鎌倉から江戸時代へと倭寇や秀吉の朝鮮征伐で日朝関係悪化！	258
明治時代から日清戦争へと朝鮮に支配の手を伸ばす！	259
日清戦争終結から韓国統合へと韓国を本格的に植民地化！	261
重要歴史人物「伊藤博文」★★★★★	
交渉力、英語力で列強との戦争を食い止め、内閣を発足！	263
日本統治時代から現代まで：朝鮮との真の友好への道は険し？	264
「日本人拉致」、疑惑から確証へ！	264
日本政府が見せた毅然たる姿勢！	265
テポドン、日本領空を越える！	265
3 日米関係史	266
江戸時代——黒船来航で300年間の鎖国から解き放たれる！	266
重要歴史人物「ペリー」★★★	
日本を開国させ幕末・明治維新と大きな影響を与えた！	268
重要歴史人物「井伊直弼」★★★	
禪で鍛えた精神で迷いを断ち切り、開国を押し進めた！	269
重要歴史人物「勝海舟」★★★★★	
三千頁の蘭和对訳辞書を筆写、阿部正弘に登用される！	270
明治時代から第二次世界大戦開始へと——友好関係から対立関係へ！	271
終戦から現代——原爆投下後、経済復興を助けた米国の意図は！？	273
日米安保体制から沖縄返還までの歩みとは！？	274
湾岸戦争からテロ対策特別措置法改正・PKO協力法可決まで	275
世界規模の米軍再編に伴う「在日米軍再編問題」	276
4 日ソ露史	277
18世紀から19世紀——ロシア人の来航と幕府の北方探査が始まる	277
19世紀から20世紀——開国、ロシアとの抗争の時代始まる！	277

第二次世界大戦によって、北方領土を失う！	278
やはり北方領土は日本のもの！	279
もし、北方領土が返還されるとしたら— 返還方法は？	280
◎外交史関係の英語表現力クイズにチャレンジ！	281
5 日欧外交史：戦国時代に初めて西洋文明と遭遇！	282
江戸時代— 鎖国から開国へ！	282
明治時代— 欧州を手本に近代化を促進！	282
大正・昭和～現代— 二つの大戦で、敵味方を変えて戦う	283
◎「外交史」クイズにチャレンジ！	285
靖国問題— 「国内問題」から「国際問題」へと発展！	287
靖国神社とは！？	287
第二次世界大戦、祀られる人数が一気に増大！	287
終戦後の首相の靖国参拝問題はいかに？	288
国内問題から国際問題へ！	288
重要歴史人物「吉田茂」★★★★★	
中学義務教育、自衛隊、労働組合など近代化の父！	290
国際関係・国防問題とも関連する憲法論議とは！？	291
改憲派 VS 護憲派！	291
日本国憲法は何故今まで改正されなかったのか？	291
やはり焦点は「憲法第9条」！	292
「友好国への攻撃はわが国への攻撃とみなす！」— 集団的自衛権	292
どうする、貿易立国日本！	293

第4章 経済史

1 貨幣・金融史	296
古代～平安時代— 日本独自の貨幣が誕生！	297
鎌倉時代～室町時代— 「消費者金融」が誕生！	297
戦国時代～江戸時代— 日本独自の貨幣が流通！	298
重要歴史人物「豊臣秀吉」★★★★★	
世渡り上手で人の心を巧みに捉え、知略智謀で天下を取る	300
重要歴史人物「新井白石」★★★★★	
様々な抜本的政治改革を行い、歴史学者としても名高い	301
明治時代～第二次世界大戦まで— 「円」と日本銀行が登場！	302
第二次世界大戦後、米国の指導で日本経済のあり方が変わる！	303

◆経済関係のボキャブラリーを増やそう！ (1).....	310
2 土地・税制史	311
古代～奈良時代—私有地制から公地制そしてまた私有地制へ！.....	311
平安時代—荘園全盛時代！.....	312
重要歴史人物「藤原鎌足」★★★★	
中大兄皇子とともに大化の改新を行った藤原家の始祖！.....	314
重要歴史人物「源頼朝」★★★★	
平氏を共に倒した義仲、義経まで殺し征夷大將軍となる！.....	315
鎌倉時代—「泣く子と地頭には勝てない」という言葉のルーツは？！.....	316
室町時代～安土桃山時代—「守護」が権力を持ち守護大名へと発展！.....	316
江戸時代—百姓、重税（年貢）に泣き、一揆相繼ぐ！.....	317
重要歴史人物「徳川吉宗」★★★★	
部下の失敗をかばい大奥の美女リストラをした儉約將軍！.....	318
明治時代～現代—戦後民主化政策「農地改革」が大多数を自作農に！.....	319
◆経済関係のボキャブラリーを増やそう！ (2).....	320
3 貿易史	321
奈良時代から平安時代—史上初の貿易相手は中国渤海！.....	321
鎌倉時代～室町時代—明に膝を屈して実利を取った足利義満！.....	321
安土桃山時代—初めての「南蛮人」との出会い！.....	322
重要歴史人物「平清盛」★★★★	
日宋貿易に励み、頼朝や義経の命は助けた情深い人物！.....	324
重要歴史人物「足利義満」★★★★	
能の美少年世阿弥を寵愛し、公武に君臨した室町將軍！.....	325
江戸時代～明治時代—鎖国中、そして開国直後の貿易は？！.....	326
重要歴史人物「徳川家康」★★★★	
人材発掘・育成に力を注ぎ、命を惜しまぬ家臣を持った！.....	327
4 産業・資本主義発達史	328
古代～室町時代—商業・産業の目覚め！.....	328
安土桃山時代～江戸時代—大商人が力を付け、陰で武士を牛耳る！.....	328
明治時代～第二次世界大戦まで—重工業の芽生えと発達！.....	329
第二次世界大戦以降—戦後の焦土から未曾有の大発展を遂げる！.....	331
◎「経済史」クイズにチャレンジ！.....	332

第 1 章

通史



日本の誕生から、古代、中世、近代、現代と歴史の流れをつかむことは、日本が今後歩むべき道を考えるうえで極めて重要です。しっかりと読んで英語でも知識と表現力を身につけましょう!

Photos in this chapter: Licensed under Public Domain via Wikimedia Commons

[英語で説明する日本の歴史人物 ためし読み](#) [Webページへ](#)

通史

— 古代から現代までの全体的な歴史の流れをつかむ

本章では、弥生時代から現代までの各時代を、どの階層が、そして誰が日本の政権を握っていたのかを中心に説明していこう。それによって日本という国が成立してから現代に至るまでのざっとした流れがつかめるはずである。歴史とは、人間の成功と挫折の大なる〈判例集〉である。我々は、有史以来日本がたどってきた道を把握し、その知識を教養として身につけるのみでなく、そこから今後の歩む道を考えていく必要がある。

弥生時代 (B.C.4C-A.D.3C) から飛鳥時代 (7C)

— 大和の国が成立し、天皇家が確立！

今から1万年前に日本列島 (the Japanese Archipelago) ができ、縄目の土器や石器を用いて狩猟生活を営んでいたのが縄文時代である。その証拠は大森貝塚 (モース氏が発見) や青森県の三内丸山遺跡 (the Sannai-Maruyama Ruins) が有名である。この時代が1万年ぐらい続いた後、中国大陸から稲作 (rice cultivation) が伝わり、金属器を用いる弥生時代が起った。日本に「社会」と呼べるものが初めて成立したのはこの時代である。稲作によって、今まで狩猟 (hunting) が中心で全員が平等に近い状態であった社会に、稲作のやり方を指示するリーダーや収穫高を占う宗教的リーダーが登場し、また米を大量に蓄える者が現れることで、貧富の差 (gaps between the rich and the poor) と社会的な階層 (social hierarchy) が生まれた。

やがて、土地所有者 (landowners) が力を持ち始め、有力な土地所有者はさらに近隣の集落を併合し、徐々に「倭」と呼ばれる日本最初の国家に発展していったのである。5世紀までには、大和朝廷 (the Yamato Dynasty) が現在の奈良県を中心に近畿以西、九州までを支配するに至った。日本の政治体制の始まり (the dawn of the national political system) である。そして、その中心的人物は「大王」と呼ばれた。大和政権は物部や蘇我など各地の豪族を政権に組み込むために臣、連、君などの姓 (称号) を与え、中央及び地方の政治を取り仕切らせる制度を実施した。

6世紀に、^{くだら}百濟 (Paekche) から伝来した**仏教 (Buddhism)** を巡って^{すうぶつ}崇仏派と反仏派の戦い (a battle between pro- and anti-Buddhist factions) が起こった。その結果、崇仏派の**蘇我氏 (the Soga clan)** が勝利し、その勢力はますます強まり、^{うまこ えみし いるか}馬子・蝦夷・入鹿の三代には、天皇家の**外戚 (maternal relatives)** として、皇室の力を圧倒するまでになった。7世紀に入ると、^{すいこ}推古天皇の**摂政 (regent)** となった^{うまやどのみこ}厩戸皇子 (聖徳太子) は、日本最初の憲法である「^{じゅうしちじょう}十七条の憲法」 (the Seventeen-Article Constitution) を発布し、有能な人材に位を与える「**冠位十二階**」制度 (The Twelve-Level Cap and Rank System) を実施した。また、この頃から**遣隋使 (the Envoy to Sui-dynasty China)**、**遣唐使 (the Envoy to Tang-dynasty China)** を派遣し、**儒教 (Confucianism)**、**道教 (Taoism)**、**漢字 (Chinese writing system)** など中国文化が盛んに取り入れられた。

^{うまやどのおう}厩戸王の死後、朝廷を支配していた**蘇我家 (the Soga family)** の^{せんおう}専横が目につくようになっていた。これに対して危機感を抱いた革新勢力 (the reformist group) である^{なかのおえのおうじ}中大兄皇子 (後の天智天皇) と^{なかとみの かまたり}中臣鎌足は、645年に蘇我入鹿を暗殺して実権を握り、翌年646年、「^{みことりの}改新の詔」を出して、大政治改革、**大化の改新 (the Taika Reforms)** を行った。

その内容は、**私有地 (private property)** を国のものにして (**公地公民 [all-land ownership by the state]**)、地方行政権 (local administration) を中央の朝廷が握り、**戸籍 (census register)** を作って民に農地を与え (^{はんでんしゅうじゆほう}**班田取授法 [the State Land Lease Law]**)、^{そようちよう}**租庸調の納税義務 (tax obligation)** を課すものであった。その意味で、事実上、日本に初めて**系統だった国家運営システム (systematic politics)** が生まれた。

天智天皇の死後、その息子^{おおとものみこ}大友皇子と弟の^{おおあまのおうじ}大海人皇子の間に、古代最大の内乱^{じんしん}**壬申の乱 (the Jinshin War)** が勃発し (672年)、勝利した大海人皇子が即位して**天武天皇**となり、朝廷を^{あすかきよみがはらのみや}飛鳥浄御原宮に移した。天武天皇とその皇后 (のちの**持統天皇**) の時代から、日本は唐の政治制度に倣った^{りつりよう}**律令国家 (the nation governed by Ritsu, [the criminal code] and Ryo [the administrative and civil codes])** の確立を目指し始めた。そして701年には、^{たいほうりつりよう}**大宝律令 (the Taiho Code)** が完成し、**律令国家の基本法典 (basic code law)** が整った。



蘇我入鹿を暗殺した「乙巳の変 (いっしのへん)」

重要歴史人物「聖徳太子」



2歳で南無仏と唱え、7歳で經典数百冊を読破した超人！

Prince Shotoku also known as Prince Umayado served Empress Suiko as a **regent**. He promoted Buddhism to establish a centralized state with Emperor at its center. In an attempt to counter the growing influence of the ascendancy of the Soga clan, he established **the system of twelve court ranks** and abolished the hereditary system of political positions. He also created **the Seventeen-Article Constitution** to **inculcate** in nobles and government officials an ethical code based on Buddhism and Confucianism. In 607 Prince Shotoku sent Ono-no Imoko to Sui Dynasty China as an envoy with a view to learning about advanced culture and political systems in China.



(うまやどのみこ 厩戸皇子としても知られている聖徳太子は推古天皇に**摂政**として仕えた。聖徳太子は天皇中心の中央集権国家をつくるため仏教を奨励した。蘇我氏の台頭に対抗しようとして、聖徳太子は**冠位十二階**を考案し、政治的地位の世襲制を廃止した。貴族や官僚に仏教や儒教を基にした倫理規定を**説き聞かせる**ために**十七条の憲法**も考案した。607年、中国の先進の文化や国家体制について学ぶ目的で聖徳太子は小野おのの妹子を遣隋使として隋に送った。)

発信力 UP 表現マスター

- regent (摂政) the system of twelve court ranks (冠位十二階)
- the Seventeen-Article Constitution (十七条の憲法)
- inculcate (～を説き聞かせる)

聖徳太子のエピソード！

7歳の時には百濟 (Paekche) から入手した**仏教經典 (the Buddhist Scriptures)** 数百巻を読破し、19歳の若さで推古天皇の**摂政 (regent)** となった聖徳太子は、法隆寺や四天王寺を建立し、仏教による**中央集権化 (centralization of power)** を図った。聖徳太子の政治改革は隋を手本としたものだったが、隋と対等な関係の構築を望んでいたため、607年の**遣隋使派遣 (dispatch of Japanese envoys to Sui Dynasty China)** では隋の皇帝への手紙に「日出づる処の天子、書を日没する処の天子に致す」と書き、対等であることを強調した。

コラム 古代は華麗なる女帝の世紀！

女帝と言えば推古天皇や持統天皇は有名だが、他にも飛鳥時代から奈良時代にかけては、併せて6人の女帝がおり、江戸時代には2人いた。ここでは古代の女帝6人にスポットを当ててみよう。

- ① **推古天皇**：日本最初の女帝。蘇我馬子の姪にあたり、同じく蘇我氏の血縁である厩戸皇子（聖徳太子）を摂政（regent）としたことで有名である。
- ② **皇極天皇（斉明天皇）**：天智天皇、天武天皇の母に当たる。その統治期には、大化の改新（the Taika Reform）や新羅・唐の連合軍と戦った白村江の戦い（the Battle of Baekgang）などの大事件が起こっている。
- ③ **持統天皇**：天武天皇の皇后。大宝律令（the Taiho Code）の編纂を命じるなど、律令国家（the state based on the Ritsuryo codes）の成立に大いに貢献したという点で、日本の古代史において大変に意義深い天皇となった。
- ④ **元明天皇**：持統天皇の妹で嫁に当たる（草壁皇子の妃）。その治世には、和同開珎の鑄造（mintage）、平城京遷都（the capital relocation to Heijokyo）、『古事記』（The Record of Ancient Matters）、『風土記』の編纂などを行っている。
- ⑤ **元正天皇**：元明天皇の皇女で、母から譲位され、甥に当たる聖武天皇のため、中継ぎとして即位した。『日本書紀』（The Chronicles of Japan）の編纂、三世一身の法の制定などを命じた。
- ⑥ **孝謙天皇（称徳天皇）**：聖武天皇の皇女。藤原不比等の娘、藤原氏が強力に推して女性として初めての皇太子（prince）となる。僧道鏡を寵愛して天皇にまで据えようとしたため、後世の評判は極めて悪い。

重要歴史人物「天武天皇」



古事記と日本書紀を編纂させ、天皇国家を確立した！

Emperor Tenmu, whose name at birth was **Prince Ōama**, was the 40th Emperor of Japan in the latter half of the 7th century. In 671, his older brother **Emperor Tenji** asked him to look after future affairs, but he firmly declined the offer and moved to Yoshino to **become a monk**. After the death of Emperor Tenji, **Prince Ōtomo**, who was Emperor Tenji's first son, became the center of the **Ōmi Imperial Court**. However, the **Jinshin War** broke out in 672, and Prince Ōama beat Prince Ōtomo. In 673, Prince Ōama moved the capital back to Yamato on the *Asuka no Kiyomihara* plain and was enthroned as Emperor Tenmu. The **legal codes** were compiled under him, which were **promulgated** in 689, three years after his death.



(天武天皇〔誕生時の名前は^{おおあまのおうじ}大海人皇子〕は、7世紀後半の日本の第40代天皇であった。671年、兄の^{こうじ}天智天皇が後事を託そうとしたが、大海人皇子はその申し出を固辞し、出家して吉野に移った。天智天皇の崩御の後、天智天皇の長男の^{おおとものみこ}大友皇子は近江朝廷の中心となった。しかし、672年に^{じんしん}壬申の乱が勃発し、大海人皇子は大友皇子に勝利した。673年には、大海人皇子は大和の飛鳥浄御原宮に都を戻し、天武天皇として即位した。天武天皇の下、^{りつれい}律令が編纂され、崩御の3年後、689年に公布された。)

発信力 UP 表現マスター

- Prince Ōama (^{おおあまのおうじ}大海人皇子) Emperor Tenji (天智天皇) become a monk (出家する)
 Prince Ōtomo (大友皇子) the Ōmi Imperial Court (近江朝廷)
 the *Jinshin War* (壬申の乱) legal codes (律令) promulgate (公布する)

天武天皇のエピソード！

天武天皇は、「倭」の国号を「日本」とし、また「大王」の称号を「天皇」とした。また、『古事記』(*Kojiki / The Records of Ancient Matters*)と『日本書紀』(*Nihon Shoki / The Chronicles of Japan*)の編纂をさせ、天皇が大きな権力を握る国家を確立させた。ちなみに、日本で初めて肉食禁止令(675年)を出したのは天武天皇である。これは、仏教用語で「五畜(牛、馬、犬、猿、鶏)」と呼ばれる家畜や人間に近い動物の肉食(the consumption of domesticated animal meat)を禁止するものであった。その理由は、牛は田畑を耕す、馬は人を乗せる、犬は番犬(watchdog)となる、猿は人間に似ている、鶏は時を知らせる、というものであった。

重要歴史人物「推古天皇」



聖徳太子の国政・遣隋使を支援した絶世の美女！

Empress Suiko was the first empress in the Japanese history, who ascended the throne in 592, when Emperor Sushun was murdered by Sogano Umako. With powerful clans **interfering in** politics, she strove to recover the power of the emperor by appointing Prince Shotoku as a regent. She thought that promotion of Buddhism would bring **everlasting peace** to the nation and constructed several huge temples in the Kansai region. Her policy **led to the flowering of** the Asuka culture. With a strong support from Empress Suiko, Prince Shotoku could **carry out** several important policies.



(592年に崇峻天皇が蘇我馬子によって殺されたとき、推古天皇は日本の歴史上はじめて女帝として即位した。豪族が政治に干渉する中、推古天皇は聖徳太子を摂政に任命することにより、天皇の力を復活させることに努めた。仏教を奨励することが恒久の平和を日本にもたらすと考え、関西に幾つかの巨大な寺を造営。飛鳥文化が開花することになった。推古天皇からの強力な後援のおかげで、聖徳太子はいくつかの重要な政策を実行できた。)

発信力 UP 表現マスター

- interfere in ~ (～に干渉する) everlasting peace (恒久平和)
 lead to the flowering of ~ (～が開花することにつながる)
 carry out ~ (～を実行する)

推古天皇のエピソード！

推古天皇が初めての女帝として即位できた理由は、天皇が次々と崩御 (pass away) する中、唯一即位可能で人望があったため。推古天皇は聖徳太子の伯母 (aunt) にあたり、絶世の美女 (a paragon of beauty) であったという記述が残されている。『天皇記』『国記』などの編修を行い、四天王寺、飛鳥寺、法隆寺などの造営を支援した。聖徳太子による国政整備 (building administrative infrastructure) や遣隋使は推古天皇の支援によるところが大きく、東アジアでの地位 (social standing in East Asia) が確立された。

年表 飛鳥時代 (the Asuka Period)

538年	百濟 ^{せいめいおう} の聖明王が仏教と經典を献上。
592年	蘇我馬子が崇峻天皇を殺害。推古天皇即位。
593年	聖徳太子が二十歳で摂政となる。難波に四天王寺を建立。
594年	仏法興隆の詔が出される。
596年	法興寺 ^{ほうこうじ} (飛鳥寺) が完成。
600年	隋に使いを送る (第一回遣隋使)。
604年	十七条憲法, 冠位十二階の制定。
630年	犬上御田鍬 ^{いぬがみのみたすき} を遣唐使として派遣 (第一回遣唐使)。
645 (大化1) 年	中大兄皇子, 中臣鎌足ら, 蘇我入鹿を大極殿で暗殺。中大兄皇子が皇太子になり, 年号 (大化) を定める。
667年	近江の大津京に遷都。
670年	全国的に戸籍を作る (庚午年籍 ^{こうごねんじやく})。
672年	天智天皇没。大海人皇子が大津京の大友皇子を滅ぼす (壬申の乱)。
673年	大海人皇子が天武天皇として即位。
684年	八色の性を定める。 ^{やくさき かばね}
690年	持統天皇即位。飛鳥浄御原令 ^{あすかきよみはらりょう} が施行される
694年	藤原京に遷都。
700年	刑部親王, 藤原不比等らが律令を作る。 ^{おさかべ}
701 (大宝1) 年	大宝律令の撰定完成。
708 (和銅1) 年	武蔵国から銅を献上。和銅と改元し, 貨幣「和同開珎 ^{わどうかいちん} 」を発行。

奈良時代 (710-794) 奈良の大仏建立！ その陰に藤原氏の台頭！

710年, 奈良に日本最初の固定首都 (the first permanent Japanese capital) 平城京が建設された。この時期には大和朝廷 (the Yamato Court) の力は南北へさらに伸び, 今の宮城県に鎮守府^{ちんじゆふ} (the Fortress for the Guard) を置いたり, 奄美諸島までを服属させていた。奈良時代の日本は仏教国家 (a Buddhist nation) で, 聖武天皇の時代には, 全国に国分寺 (large Buddhist monasteries) が建設され, 総国分寺 (the head of all the provincial temples) として東大寺が創建され, 752年には大仏の開眼供養 (Dedication of Great Buddha in the Todai-ji Temple) が行われた。

奈良時代に天皇家をしのぐまでの絶大な権力を誇ったのは藤原氏 (the Fujiwara family) であった。彼らの勢力拡大の方法は, 天皇と婚姻関係を結ぶ (have marital relations with the emperor) ことの他に, 他の有力貴族 (powerful aristocrats) を陰謀により滅亡させることで, 大変に妬み^{ねた}を買ったと思われる。奈良時代初期に非常

に有力な皇族 (imperial family) であった^{ながやおう}長屋王は、最高位の左大臣 (minister of the left) にまで進んだ後、藤原一族の^{こうみょうし}光明子を皇后にしようとする^{むほん}藤原四兄弟に反対したために謀反の疑い (suspicion of insurrection) により自殺させられた。ちなみにその数年後、四兄弟は相継いで天然痘 (smallpox) で死んでしまい、当時の人々は、それを「**長屋王の呪い (the Curse of Prince Nagaya)**」と呼んだ。

奈良時代、農民は**租庸調 (the taxes in grains, labor, and textiles)** という重い税に耐えかねて、土地を捨てて逃げ出すものがあとを絶たなかったので、朝廷は財政難に陥り、**公地公民制を三世一身の法 (the law to grant hereditary ownership of land for three generations)** や^{さんぜいっしん}**墾田永年私財法 (the law to allow ownership of newly cultivated land)** を発して、新田からの税収入を増やそうと試みた。

年表 奈良時代 (the Nara Period)

710 (和銅 3) 年	^{げんめい} 元明天皇が平城京に遷都。
712 (和銅 5) 年	^{おおの やすまろ} 太安万侶が『古事記』を編纂。
717 (養老 1) 年	遣唐使、 ^{あべの なかまろ} 阿倍仲麻呂、 ^{きびの まきび} 吉備真備らを派遣。
718 (養老 2) 年	藤原不比等らが養老律令を定める。
720 (養老 4) 年	^{とねり} 舎人親王らが『日本書紀』を編纂。
723 (養老 7) 年	田畑の開墾を奨励するために三世一身の法を定める。
724 (神亀 1) 年	聖武天皇即位。
728 (神亀 5) 年	^{ほっかい} 渤海に使者を送る (第一回遣渤海使)。
729 (天平 1) 年	藤原氏が光明子 (不比等の娘) を皇后 (光明皇后) に立てる。
743 (天平 15) 年	墾田永年私財法、大仏造営の詔が出される。
745 (天平 17) 年	平城京に遷都。
749 (天平勝宝 1) 年	東大寺大仏の完成。
750 (天平勝宝 2) 年	遣唐使 ^{ふじわらの きよかわ おおともの こまろ} 藤原清河、大伴古麻呂らを派遣。
751 (天平勝宝 3) 年	漢詩集『 ^{かいふうそう} 懷風藻』が完成。
752 (天平勝宝 4) 年	東大寺大仏の開眼供養が行われる。
754 (天平勝宝 6) 年	唐の僧 ^{がんじん} 鑑真が来日、 ^{りっしゅう} 律宗を伝える。
759 (天平宝字 3) 年	^{とうしゅうだいじ} 鑑真が唐招提寺を建てる。
759 (天平宝字 3) 年	この頃『万葉集』が成立。
765 (天平神護 1) 年	道鏡が ^{だいじょうだいじん} 太政大臣禪師となる。
770 (宝亀 1) 年	道鏡は下野 (現栃木県) に左遷され、 ^{わけの きよまろ} 和気清麻呂は都に呼び戻される。
781 (天応 1) 年	^{かんむ} 桓武天皇即位。
784 (延暦 3) 年	山城に都 (長岡京) を作り始める。
788 (延暦 7) 年	^{さいちよう} 最澄が ^{いちじょうしかんいん} 比叡山に一乗止観院 (延暦寺) を建立。

仏教， 神道関係のボキャブラリーを増やそう！（1）

この言葉は、英語で何というでしょう？

1	大乘仏教
2	小乗仏教
3	座禅
4	托鉢僧
5	他力本願
6	自力本願
7	檀家
8	念仏
9	法事
10	即身成仏

11	道祖神
12	鳥居
13	お神輿
14	狛犬
15	賽銭箱
16	ご利益
17	おみくじ
18	七福神
19	絵馬
20	氏神

答え

1	Mahayana Buddhism
2	Hinayana Buddhism
3	Zen meditation
4	mendicant, begging bonze
5	salvation by faith
6	self-reliance, salvation by one's own efforts
7	a Buddhist parishioner
8	Buddhist invocation
9	Buddhist memorial service
10	attaining Buddhahood while still in the flesh

11	travelers' guardian deities
12	a Shinto shrine gate
13	a portable shrine
14	stone-carved guardian dogs
15	a wooden box for receiving money offerings
16	divine favor, prayer answered
17	a written oracle, fortune-telling paper
18	the seven deities bringing wealth and a longevity
19	a votive picture tablet
20	tutelary deities

平安時代 (794-1185) 藤原氏そして平氏が栄華を極め没落へ

藤原氏の血筋ではない (not descended from the Fujiwara family) 桓武天皇が即位すると、藤原氏や仏教寺院 (Buddhist temples) の政治的発言力 (political influence) を封じるために、784年長岡京に、ついで794年に平安京への遷都 (capital relocation) を行った。桓武天皇は東北にも勢力を伸ばし、征夷大將軍 (the Barbarian-subduing Generalissimo), 坂上田村麻呂を派遣し、蝦夷征伐 (conquering the Emishi) を行わせた。

しかし9世紀半ばには、藤原氏は再び絶大な権力を掌握し始め、藤原良房は皇族 (imperial family) 以外で始めて摂政 (regent) となり、その子の藤原基経は初の関白 (the chief adviser to the Emperor) となった。藤原氏の勢力拡大策は、娘を天皇に配し外戚 (maternal relatives) となり、巧妙に他氏を陥れることにあり、三筆 (the three most famous Heian-period calligraphers) のひとりとして有名な橘逸勢、たちばなのはやなり 伴善男、菅原道真を失脚させるなど、ライバル排斥を繰り返しながら、摂関政治体制 (the regency government system) を確立した。

醍醐天皇による直接政治 (延喜の治) (*Engi no chi* = government directly ruled by Emperor Daigo) を除いては、藤原氏は摂政関白職を独占 (monopolize the position of Sesshō [a title given to a regent who was appointed to assist either a child emperor before his coming of age, or an empress] and Kampaku [the chief adviser to the Emperor]) し、絶大な権力 (immense power) を奮った。11世紀藤原道長のときに最高の権力を獲得したが、道長の死後、藤原氏出身の母を持たない (having no mother from the Fujiwara family) 後三条天皇が親政 (a direct Imperial rule) を行うようになり、藤原氏の権力は衰え始めた。

平安時代後期に藤原氏に代わって政権を握ったのは、院政 (the system of “cloister government”) を行った白河院、後白河院などの上皇 (ex-emperors) であった。同時に力をつけてきたのは、日本各地で起こる反乱 (rebellion) を鎮め、社会不安 (social unrest) に乗じて勢力を台頭してきた武士階級 (the military class) であった。その中に、10世紀に起こった平将門の乱、藤原純友の乱 (承平・天慶の乱) を治めたことによって台頭した、源氏 (the Minamoto clan) と平氏 (the Taira clan) がいる。

源氏は、東北地方の反乱 (前九年の役、後三年の役) を治めることにより関東で軍事的な勢力 (military power) を強めた。一方平氏は中央朝廷で力を伸ばし、平

清盛は1155年の^{ほうげん}保元の乱 (the War of Hogen) と1159年の^{へいじ}平治の乱 (the War of Heiji) で一気に政界の中心に躍り出て、娘の産んだ安徳天皇を即位させ、日宋貿易 (Japan-Song trade) で経済力をつけ、^{だいじょうだいじん}太政大臣 (the Grand Minister of State) にまで登りつめた。

しかし清盛の死後、源氏が源頼朝、源義仲、源義経を中心に挙兵し、1185年の源平合戦 (the Gempei Wars), 壇ノ浦の合戦 (the naval battle of Dannoura) で平氏を破り、滅亡させた。わずか8歳^{あんとく}の安徳天皇は三種の神器 (the three sacred emblems of the imperial family) と共に瀬戸内海に入水することとなった。



三種の神器

コラム 平安時代の人々が何より恐れたのは怨霊！？

20世紀半ばの黒澤明監督の『羅生門』や、近年の^{あべのせいめい おんみょうじ}安倍晴明の〈陰陽師もの〉に見られるように、平安京のイメージは〈鬼や魍魎や怨霊が跋扈する荒廃した都 (a capital devastated by evil spirits)〉というものである。事実、当時の人々は、有力な人物が死んだり、天災 (natural disasters) が起こったりすると、それを祟り (scourge) や怨霊 (ghost) のせいとした。

平安時代の最もよく知られている祟りの例としては、**菅原道真**が藤原氏によって左遷 (degradation) され大宰府で没した後、京には異変が相次ぎ、醍醐天皇の皇子が次々に病死したり、^{せいりょうでん}清涼殿が落雷を受け多くの死傷者が出たのが道真の祟り (Michizane's angry spirit) とされたことなどがある。そこで道真の霊を鎮めるために京都に**北野天満宮**が建立され、以後道真を「**天神様**」として信仰する天神信仰 (Belief in Tenjin) が始まった。道真が生前優れた学者・歌人であったことから、後に天神は学問の神 (the god of study) として信仰されるようになったのである。

重要歴史人物「桓武天皇」



最澄・空海を保護し、日本の仏教の歴史を変えた！

Emperor Kanmu, born in 737, was the 50th emperor of Japan. During his **reign** in the late 8th century, he **relocated the capital** from Heijo-kyo to Nagaoka-kyo to **strengthen the government undermined by** the strong influence of Buddhism. Despite the relocation, **misfortunes** occurred one after another. Therefore, he relocated the capital again to Heian-kyo in present Kyoto **for fear of** rumors spreading about the **calamities**. He carried out a number of political reforms including **relieving farmers of** military service and decreasing the number of their **workdays**.



(桓武天皇は737年に生まれた日本の50代目の天皇である。政権の座に就いた8世紀後半、仏教の勢力によって弱体化した政権を強化するために、平城京から長岡京に遷都した。しかし、不幸な出来事が度重なったため、その〔災難の〕うわさが流れるのを恐れて現在の京都である平安京に再遷都した。桓武天皇は農民の兵役を免除することや、労役の日数を減らすことなどの政治改革を行った。)

発信力 UP 表現マスター

- reign (統治) relocate the capital (遷都する)
- strengthen the government (政府を強化する)
- undermined by ~ (～によって弱体化した) misfortune (不幸な出来事, 災難)
- for fear of ~ (～を恐れて) calamity (災難)
- relieve ~ of ... (人を…から免除する) workday (就業日)

桓武天皇のエピソード！

平安神宮に祀られている桓武天皇は道鏡による仏教政治の弊害を断ち、南都寺院からの影響を退け、天皇による新しい政治を行うため長岡京に一時遷都したものの、長岡京造営の中心人物 (key figure) であった藤原種継暗殺の疑いをかけられた早良親王が幽閉中に死亡したことにより度重なる不幸な出来事が起こり、祟り (misfortunes caused by an evil spirit) を恐れ平安京に再遷都。東北地方の蝦夷征討 (suppression of the Emishi race) の際には坂上田村麻呂を征夷大將軍 (the Barbarian-subduing Generalissimo) として派遣した。

重要歴史人物「後白河天皇」



院政を始め 37 年間権力を掌握した政治的策士！

Emperor Go-Shirakawa was the 77th emperor of Japan, whose reign spanned the years from 1155 through 1158. However, he actually remained in power for almost 37 years by starting the so-called “**cloister government**” after he **abdicated the throne in favor of** Prince Nijo. Go-Shirakawa was a political **wheeler-dealer** who **maneuvered** the Taira clan and the Minamoto clan **into** fighting with each other to his advantage. He was also a **devout Buddhist** who became a priest in 1169 and constructed Sanjusangen-do temple with the help of Taira-no Kiyomori. He was also enthusiastic about popular songs called Imayo and **compiled** a collection of Imayo.



(後白河天皇は 77 代目の天皇で 1155 年から 1158 年まで統治した。しかし、実質的には二条天皇に譲位して「院政」を始めることによって約 37 年間権力を握った。後白河法皇は政治的な策士で、自分の有利になるように平氏と源氏がつぶし合うように仕向けた。また熱心な仏教徒で、1169 年に出家し、平清盛の助けを得て三十三間堂の造営を行った。また今様に熱心であり『梁塵秘抄』を編纂した。)

発信力 UP 表現マスター

- cloister government (院政)
- abdicate the throne in favor of ~ (～に譲位する)
- a wheeler-dealer (政治的な策士)
- maneuver ~ into ... (～に…するように仕向ける)
- a devout Buddhist (熱心な仏教徒)
- compile (～を編纂する)

後白河天皇(上皇・法皇)のエピソード！

五代にわたって院政を行い、朝廷権威の存続を巧みにはかった後白河法皇は同時に、法皇という立場も構わず、今様 (the Imayo, a 4-line poem with 12 syllables in each line) を習うために身分の卑しい遊女 (prostitute) を御所に召して修業し、夜が明けても歌に没頭し、声が出なくなることが何度かあったという。また蓮華王院 (三十三間堂)、長講堂などを造営し、高野山、比叡山などにもしばしば行幸し、熊野参詣 (pilgrimage to Kumano) は 34 回に及んだと伝えられる。

- 1 What kind of god is Amaterasu Omikami?**
(天照大御神とは何の神様?)
- 2 What is the official mark of the emperor?** (天皇家の紋章は何?)
- 3 Who introduced Zen into the West?** (禅を西洋に広く普及させた人物は?)
- 4 What is another name for Himeji Castle?** (姫路城は、何という別名を持つ?)
- 5 Where did the showdown between Miyamoto Musashi and Sasaki Kojiro take place?** (宮本武蔵と佐々木小次郎が対決した場所は?)
- 6 According to Buddhism, how many worldly desires are believed to exist?**
(仏教では、人間の煩惱の数はいくつあると言われている?)
- 7 Who is the painter famous for his use of gold that is believed to have influenced foreign artists such as Gustav Klimt?** (金箔を使った華やかな画風で、クリムトなど海外の画家にも影響を与えた画家は誰?)
- 8 Who built Itsukushima Shrine?** (厳島神社を作った人物は誰?)
- 9 How many female imperial rulers of Japan have there been?**
(日本の歴史上で、女帝は何人?)
- 10 When were the Ainu officially recognized as a distinct ethnic group by the Japanese government?**
(日本政府がアイヌを正式に独自の民族と認めたのはいつ?)
- 11 What is the famous temple that heads the Soto sect of Zen?**
(福井県にある、禅宗曹洞宗の代表の寺は?)
- 12 What period the ruins of an ancient village in Yoshinogari date back to?**
(吉野ヶ里は古代の村の遺跡がある人気の観光地だが、その遺跡は何時代のものか?)
- 13 Who first used the phrase “the land of the rising sun”?**
(「日出づる処」という言葉を最初に使ったのは誰?)
- 14 What was originated by the shrine maiden Okuni in the early 17th century?**
(17世紀の初めに巫女の阿国が始めたものは何か?)
- 15 What did Kato Kiyomasa take seven years to build in the early 17th century?**
(17世紀初頭、加藤清正が7年かけて作ったものとは?)

第 2 章

文化史



日本の宗教、芸術、学問・教育の歴史を学ぶことは、日本人の国民性・文化的アイデンティティを知るために非常に重要です。じっくりと味わいながら、その知識を身につけましょう！

Photos in this chapter: Licensed under Public Domain via Wikimedia Commons

[英語で説明する日本の歴史人物 ためし読み](#) [Webページへ](#)

文化史

—日本の宗教，芸術，学問・教育の歴史を学ぶ

1 宗教史 (The History of Religion)

文化を語る上で重要な要素である宗教で、日本で影響力を持ったものは、日本古来の**神道 (Shintoism)**、インドから中国、朝鮮半島経由で日本に入った**仏教 (Buddhism)**、宣教師が伝えた**キリスト教 (Christianity)**の3つである。また、**儒教 (Confucianism)**や**儒学 (Confucian studies)**・**朱子学 (Neo-Confucianism)**などは、道徳的・学問的な要素が、社会の発達に重要な役割を演じてきた。

1-1 仏教史 (The History of Buddhism)

仏教は、**仏 (Buddha)**の教えであると同時に**仏になるための教え**であるが、他の宗教、例えばキリスト教は**キリスト (Christ)**の教えであるが、キリストになるための教えではない。仏とは**悟りを開いた (attain spiritual enlightenment)**者のことで、**仏教の開祖 (founder)**である**釈迦 (Gautama Buddha)** [仏として敬う呼び名が「**釈迦如来**」]をはじめ、**薬師如来 (Buddha of Medicine)**・**阿弥陀如来 (Amida Buddha; Amitabha)**・**大日如来 (Great Sun Buddha)**など「如来」とつく存在はすべて仏である。俗に死んだ人を仏ということがあるが、仏教的には正しくない。**悟り (spiritual enlightenment)**に達していない場合は仏ではないからだ。

現在、日本の**仏教徒 (Buddhists)**の数は、文化庁『**宗教年鑑 (Annual Statistics of Religion)**』平成30年版によると、**仏教系**は8,533万3,050人(日本の全宗教人口[日本の人口の約1.5倍=181,164,731人]の47.1%)とされ、**伝統的仏教宗派 (traditional Buddhist sects)**が13存在している。寺院は全国に77,206ヶ寺(2016年:僧侶は約34万人)ある。この数はコンビニ数56,445店(2018年)よりも上回っている(outnumber-)。

仏教は非常に**哲学的 (philosophical)**、釈迦の教えである**経典 (sutra)**も数多く存在し、その経典の解釈の違いなどから、**教義 (doctrine)**もさまざまなものが存在する**多様性 (diversity)**を帯びた宗教と言えるだろう。このように、日本文化

に大きな影響を与えた仏教の歴史を学ぶことにしよう。

数の情報：仏教寺院数の県別ランキング（2016年）

愛知県は、総数では4,589ヶ寺で1位、10万人あたりの寺院数では61.13寺で28位。滋賀県は、10万人あたり227.39寺で1位、総数では3,213寺で4位。沖縄県は、総数87ヶ寺、10万人あたり6.05寺で、共に最下位。10万人あたりの寺院数の全国平均は60.82ヶ寺。

仏教の宗派十三宗はこれだ！

系統	宗派名	宗祖	重要な本山	本尊 (or 重視するもの)
奈良 仏教系	華嚴宗 法相宗 律宗	杜順 窺基(きき) 鑑真	東大寺 興福寺・薬師寺 唐招提寺	毘盧遮那仏(びるしゃなぶつ) 興福寺(釈迦)、薬師寺(薬師) 毘盧遮那仏
密教系	真言宗 天台宗	空海 最澄	高野山金剛峯寺 比叡山延暦寺	薬師如来 薬師如来
法華系	日蓮宗	日蓮	派により異なる	法華経 (正式⇒妙法蓮華経)
浄土系	浄土宗 浄土真宗 時宗 融通念仏宗	法然 親鸞 一遍 良忍	知恩院 西本願寺・東本願寺 清浄光寺(遊行寺) 大念仏寺	阿弥陀如来 阿弥陀如来 阿弥陀如来 阿弥陀如来
禪系	臨済宗 曹洞宗 黄檗(おうぼく)宗	栄西 道元 隠元	派により異なる 永平寺 萬福寺	釈迦如来 釈迦如来 釈迦如来

▶ 仏教伝来の有力説とは！？

釈迦がインドで開いた仏教は、67年に後漢(the Later Han)に入り、その後、384年に朝鮮半島の百済(Baekje; Paekche)に伝わり、さらに6世紀半ばに日本にもたらされた。この仏教の伝来は、欽明天皇(第29代)の時代で、百済の第26代の王である聖明王(King Seong: 聖王)によるものとされている。伝来年は、『日本書紀』(The Chronicles of Japan)による552年説と、現存する最古の厩戸皇子伝記である『上宮聖徳法王帝説』による538年説があり、現在では後者が有力(dominant)である。

▶ 崇仏論争の結果、仏教容認気運高まる！

仏教の伝来後、朝廷は仏教の容認をためらい、「他国でも崇拜されているのだから立派な神だろう」と見なした崇仏派 (the pro-Buddhist faction) の蘇我氏と、「国津神 (日本の祖先神) の怒りを招くであろう」として見なした排仏派 (the anti-Buddhist faction) との間で論争が起り、公的な仏教崇拜は認めないが、私的崇拜 (private worship) は認めようと崇仏派が勝利したのである。

▶ 中央集権国家を築くのに必要とされた仏教とは！？

氏姓制度 (the system of clans and hereditary titles) に基づく豪族連合政権である大和朝廷を、中央集権の律令国家 (a centralized state based on legal codes) に発展させるには、仏教の持つ「鎮護国家」(spiritual protection of the state) の発想が必要であった政治的事情から、仏教の受容は、宗教の域を超えることになる。このような朝廷による仏教の公認 (official approval of Buddhism) は、第45代聖武天皇のときに頂点に達した。

▶ 古代の東大寺は、現代の東大！

奈良時代になると、平城京 (the Heijo Capital) を中心に、三論宗・成実宗・法相宗・俱舎宗・華嚴宗・律宗が栄えた。当時は宗派というより学派的要素が強く、国家を守る宗教として呪術的な儀式 (magical rituals) も行うものの、これらの南都六宗 (the Six Sects of Nara) は、教理の研究が中心の学問的仏教と言える。華嚴宗の大本山 (the head temple) である東大寺も、華嚴宗のみならず、六宗全体を研究する「六宗兼学の寺」(an interdisciplinary temple for the six sects) として栄え、平安時代には天台宗・真言宗も学問対象 (a branch of learning) として加えた「八宗兼学の寺」となり、現在の「東大」のような役割を果たしていたと言える。

奈良仏教は、現在でも檀家制度 (the parishioner system) がなく、葬式も行わない。また、奈良仏教の寺は、「○○山」という山号 (a mountain title) がつかないものがほとんどである。南都六宗のうち、現存している (extant) のは、華嚴宗 (大本山は東大寺)、法相宗 (大本山は興福寺と薬師寺)、律宗 (総本山 [the general head temple] は唐招提寺、大本山は京都の壬生寺) の三宗のみである。

重要歴史人物「聖武天皇」



仏教に傾倒し、国家予算の3倍を投入して大仏を建立！

Emperor Shomu was the 45th emperor of Japan, whose reign lasted from 724 to 749. During his reign in the Nara period, disasters and plagues occurred frequently. A devout believer of Buddhism, the emperor **issued the Imperial edict** to construct Kokubun-ji temples (state-sponsored provincial temples) and the Great Buddha Statue in its head temple, Todai-ji Temple, in order to **stabilize the country**. However, **the Law Permitting Permanent Ownership of Newly Cultivated Land** issued by the Emperor allowed land ownership to only wealthy people, which led to **income disparities** and the development of **the manorial system**. He contributed to the flowering of Tenpyo culture, a mixture of Japanese ancient culture and culture brought by **an envoy to Tang Dynasty China**.



(聖武天皇は45代天皇でその統治は724年から749年まで続いた。聖武天皇が統治していた奈良時代、日本は災害や疫病によくさいなまれた。仏教に帰依していた天皇は国を安定させるために国分寺とその本山である東大寺に大仏を造営する勅令を発した。しかし、聖武天皇による墾田永年私財法は裕福な人だけに土地の所有を許し、貧富の差と荘園制度の発展につながった。また天皇は日本古来の文化と遣唐使にもたらされた文化の融合である天平文化の開花に貢献した。)

発信力 UP 表現マスター

- issue the Imperial edict (勅令を出す) stabilize the country (国を安定させる)
- the Law Permitting Permanent Ownership of Newly Cultivated Land (墾田永年私財法)
- income disparities (所得格差) the manorial system (荘園制度)
- an envoy to Tang Dynasty China (遣唐使)

聖武天皇のエピソード！

聖武天皇ほど仏教を重視した天皇は他におらず、26年の歳月をかけた廬舎那仏造営は国家プロジェクト (a national project) であった。その資金は当時の国家予算の3倍以上で、当時の人口、約600万人の4割が大仏造立作業に従事したと言われている。不足した資金集めの勅命を受けた行基は、弟子たちと共に全国から寄付を募る旅に出たのである。

コラム 鎮護国家

「鎮護国家」という言葉には、「仏教には国家を守護する力があるという思想」と「政府が仏教を利用して国家を安定させるという政策」の2義がある。前者の思想は、**大乘仏教** (Mahayana Buddhism) の経典である『仁王経』や『金光明経』などに説かれており、奈良時代には、仁王会や最勝会など、これらの経典を供養する儀式が盛んに行われた。聖武天皇は、『金光明経』を**写経 (copying of a sutra)** し、全国に配り、741年に**国分寺 (provincial temple)** 建立の詔を出した。この国分寺の**正式名称 (the official name)** は、上記の経典名を取り入れた「金光明四天王護国寺」である。

▶ 聖武天皇の苦悩と大仏建立とは！？

奈良時代に入って、**天然痘 (smallpox)** が流行したり、災害が多く発生したりしたため、第45代聖武天皇は、743年には**大仏 (Great Buddha: 盧舎那仏)** 建立の詔を出した。

749年、聖武天皇は、娘の**阿倍内親王 (第46代孝謙天皇)** に譲位し (abdicate the throne)、政治は藤原氏の**重鎮 (prominent figures)** が相次いで亡くなったこともあり、もっぱら**橘諸兄** に任せ、自らは仏教による鎮護国家という宗教的行為に集中した。さらに、聖武天皇は天皇として初めて**出家 (enter into priesthood)** した。

コラム 譲位

君主が存命中にその位を譲ることを「譲位」と呼び、譲位後は、「**太上天皇**」と呼ばれる。この略語がいわゆる「上皇」である。史上初の譲位は、第35代皇極天皇から第36代孝徳天皇への譲位である。しかし、太上天皇の尊号が与えられた最初の天皇は、**第41代持統天皇** である。**聖武天皇** は男性天皇として初めて譲位を行った天皇である。

聖武天皇は、鑑真により戒を受けたので、太上天皇 (太上天皇で出家した者が受ける尊号: 略称「法皇」) であるが、歴史上、正式な法皇の**初例 (the first case)** は、第59代宇多天皇の「宇多法皇」とされている。なお、これまで126代の天皇のうち、58代の**皇位継承 (succession to the Imperial Throne)** が譲位によって行われているので、譲位は決して珍しいものではない。2019年4月30日の譲位は、119代**光格天皇** 以来約200年ぶりであった。

▶ どうしても鑑真を招聘したかった理由とは！？

学問的仏教であった奈良仏教の中で、律宗は立場が異なり、そのコンセプトは、仏教を哲学的に議論・研究するより、戒律をしっかりと学ぶことにより、仏に近づくことを目指すというものである。「戒律」の「戒」(commandments)は個人に与えられた戒めで「律」(rules for the monastic community)は集団に与えられた規律であり、前者には罰則規定(a punitive clause)はないが後者には罰則規定がある。

しかし、戒律(commandments and rules)はあったものの、特に受戒(receiving religious precepts)という儀式もなく、勝手に僧侶を公言する私度僧(a self-ordained priest [官の許可を得ず剃髪・出家した僧尼])が横行し、戒律を無視する僧が多かった。そこで、鑑真(Jianzhen)を招聘(courteous invitation)し、753年、6度の航海の末に、鑑真が来日して、正式な授戒(a Buddhist initiation ceremony)と僧侶が経典(Buddhist sutra)を正しく理解できるように戒律制度(the ordination system)を整えた。

▶ 最澄を登用した桓武天皇の意図とは！？

奈良時代は、仏教と政治が密接な関係を持つ鎮護国家思想(the idea of national protection)が色濃かったので、僧侶の政治介入(political interference)が多発した。そこで天智系であった第50代桓武天皇は、奈良時代を治めた天武系(the lineage from Emperor Tenmu)の天皇の土地を離れ、奈良仏教界の僧侶の政治介入を避けるために、平城京から京都へ遷都(capital relocation)を行った。

桓武天皇は、第16次(20回説では18次)遣唐使(the official delegation to Tang)の還学生げんがくしょう(the representative priest on an inspection tour) [= 短期留学生]として、最澄を唐(the Tang dynasty)に入唐させ、天台宗をはじめ、密教(esoteric Buddhism)を学ばせた。最澄は、中国の天台宗(法華経 [the Lotus Sutra])を中心とする宗派に加え、密教的要素などを取り入れた「円(法華経)・密(密教)・禪(円教の実践面の教え)・戒(守るべき規範)」の発想を基盤に、折衷的な(eclectic)総合的宗教として、日本天台宗を創始した。最澄は、自らの宗派に奈良仏教の要素を取り入れず、結果的には奈良仏教を排除することになった。

最澄の天台宗は、平安京の鬼門(the demonic gate)を護る比叡山を修行道場とし、後の日本仏教の発達に貢献し、鎌倉時代には、新仏教(New Buddhism)を創始した法然・親鸞・栄西・日蓮など多くの僧が比叡山で学ぶこととなる。そして、仏教の守護神(a guardian deity)としての三面大黒天(大黒天・毘沙門天・弁財天)を日本で初めて導入したのは最澄であった。

重要歴史人物「鑑真」



不遇を乗り越え、真の仏教布教に命を懸けた唐僧！

Ganjin was a Chinese priest who came to Japan about 1,300 years ago to **propagate** the right **religious principles** of Buddhism in Japan. Having a **firm sense of mission** to **disseminate** Buddhism, **no matter what happens**, he **overcame many obstacles** and finally arrived in Japan on his sixth attempt. Unfortunately, his fifth unsuccessful attempt cost him his eyes. He established Toshodai-ji Temple in the capital of Nara and **devoted himself to** the education of many monks in his late years.



(鑑真は中国の僧侶で、今から1300年前、正しい教義を広めるために来日した。鑑真は、たとえ何が起ころうとも仏教を広めるという強い使命感を持っていたので、多くの障害を乗り越え、6回目の挑戦でやっと日本に到着した。不幸なことに、失敗に終わった5回目の挑戦で、鑑真は両目を失明した。鑑真は奈良の都に唐招提寺を建て、晩年は多くの仏僧を育てることに力を尽くした。)

発信力 UP 表現マスター

- propagate** (～を普及させる) **religious principles** (教義；宗教的規範)
- a firm sense of mission** (確固たる使命感) **disseminate** (～を広める, 普及させる)
- no matter what happens** (たとえ何が起ころうとも)
- overcome many obstacles** (数多くの障害を乗り越える)
- devote oneself to ~** (～に一身を捧げる)

鑑真のエピソード！

5度目の渡航 (voyage) でその苦勞から視力を失った (lose one's eyesight) 鑑真は、貧困に苦しむ庶民 (common people in poverty) のために、貧民救済 (the salvation of the poor) の収容型施設 (hotel-type facilities) である「悲田院」を興福寺に設立した。さらに、漢方医学 (classical Chinese medicine) や薬学 (pharmacology) にも精通 (well versed) し、それらを日本に伝えた。また、鑑真は、754年、東大寺に戒壇院 (ordination hall) を設け、聖武天皇・光明皇后・称徳天皇を始め多くの僧侶 (約400人) に戒律を授け、759年には唐招提寺を開いた。

重要歴史人物「最澄」



エリートの秀才、空海と並ぶ鎌倉仏教のスーパースター！

Saicho was the founder of the Tendai sect of Buddhism in Japan, who **opened up a new horizon for** Buddhism in the Heian period (7th to 8th centuries). He went to **Tang Dynasty China** as a member of a **Japanese official delegation to the Tang** to learn the essence of Buddhism. He **incorporated into** his Tendai principles various teachings he learned in China, including **the Lotus Sutra, esoteric Buddhism, Zen meditation, and discipline**. The **comprehensive doctrine** created by Saicho emphasized the promise of **salvation, regardless of origin and rank**, which had a profound influence on various sects of Kamakura Buddhism.



(最澄は平安時代〔7世紀～8世紀〕仏教の**新境地**を開いた。日本の天台宗の開祖。**遣唐使**の一員として唐に渡り、仏教の精髓を学んだ。最澄は、**法華経**、**密教**、**座禅**、**戒律**など、中国で学んださまざまな教えを天台宗の教義に取り入れた。最澄が生み出した**総合的教義**は、**出自身分に関係ない救済**の約束を強調しており、後の鎌倉仏教のさまざまな宗派の思想に絶大な影響を与えた。)

発信力 UP 表現マスター

- open up a new horizon for ~** (～の新境地を開く) **Tang Dynasty China** (唐)
- a Japanese official delegation to the Tang** (遣唐使〔唐への日本の公式使節団〕)
- incorporate ~ into ...** (～を…に取り入れる) **the Lotus Sutra** (法華経)
- esoteric Buddhism** (密教) **comprehensive doctrine** (総合的な教義)
- salvation** (救済) **regardless of origin and rank** (出自身分を問わず [にかかわらず])

最澄のエピソード！

二大平安仏教の祖である最澄と空海は、**共に切磋琢磨** (be in friendly rivalry with each other) したライバル同士として有名である。しかし、二人の間にあった**確執** (feud) は、空海が真言密教の**極意** (the essence) を記した「**理趣釈経**」(the Ultimate Wisdom Sutra) の最澄からの借用の願い入れを断ったこと、最澄が空海のもとへ送り込んだ**愛弟子** (one's beloved disciple) の**泰範**が空海に**帰依** (believe in the teachings of ~) し離反したことが主な原因と言われている。最澄の借用の願いを空海が拒否した理由は「文章修行(知識)ではなく実践修行(体験)が重要」というものであった。

重要歴史人物「空海」



3か月でサンスクリットをマスターした万能の天才！

Kukai, also known as Kobo-Daishi, was the founder of the Shingon sect of **esoteric Buddhism** in the Heian period (774-835). Though a priest, he was so **multi-talented** that he worked as a scholar, a poet, a **calligrapher**, and a civil engineer at the same time. He went to China as **an envoy to the Tang dynasty** to learn the profound truths of esoteric Buddhism. He came back to Japan about two years later to spread the essence of Buddhism to **commoners**. His teachings **were characterized by** Sanmitsu, or the **three mysterious manifestations** of body, words and mind.



(弘法大師としても知られる空海は、平安時代の**密教**である真言宗の開祖である。空海は大変**多才**で天才的な僧であり、同時に学者や詩人や**書道家**、また土木技術者として活動した。空海は密教の奥義を求めて**遣唐使**となり、仏教の真髄を**民衆**に普及するために、約2年後に日本に戻った。空海の教えの**特徴**は身・口・意の**三密**である。)

発信力 UP 表現マスター

- esoteric Buddhism** (密教) **multi-talented** (多才な) **calligrapher** (書道家)
- an envoy to the Tang dynasty** (遣唐使 [唐王朝への使節])
- commoner** (庶民) **be characterized by ~** (~を特徴とする)
- three mysterious manifestations** (三密)

空海のエピソード！

空海が見えない力 (invisible force) に導かれていたことを示すエピソードがいくつかある。まず、4隻の船で向かった**遣唐使船** (Japanese diplomatic ships to the Tang dynasty China) のうち、2隻は嵐に遭い沈没したか、または行方不明となったが、空海と最澄の乗っていた船は無事であった。次に空海は**サンスクリット語** (Sanskrit) を3か月という超高速でマスターしたこと。さらに留学僧の遣唐使の**任期** (one's term of service) が20年であったにもかかわらず、空海が唐ですべてを学んだとき、中国の新しい皇帝が即位し、それを祝う**遣唐使船** (a boat to carry Japanese envoys to Tang) が中国に訪れ、その船に乗って奇跡的に帰国できたことなどが挙げられる。

▶ 中国密教界のトップとなった空海

空海も最澄と同じく、遣唐使として派遣されたが、視察旅行 (an inspection tour) の立場で入唐した最澄と異なり、20年滞在の義務を持つ^{るがくしやう}留学生 (a priest to study abroad) としての立場であった。しかも最澄と違って空海は長安まで行き、2000人の弟子 (disciples) を持つ青龍寺の惠果和尚 (Priest Huiguo) に会い、密教を伝授され、密教界のトップ (真言第八祖) になった。ちなみに惠果和尚は、空海に会うなり「あなたに会うのを待ち望んでいた」と言ったという。

空海は2年余りで帰国し、密教の道場を高野山に築き、最澄と並んで、日本仏教の発展に加え、密教美術 (Esoteric Buddhist art) など、日本文化全般に多大な貢献をした。最澄とは異なり、空海は民衆の救済 (salvation of the populace) を強調して諸国を行脚し (travel over the provinces on foot), その影響力が大きかったため、日本各地に小さな伝承 (oral traditions) まで含めると5000以上の伝説がある。ちなみに、不動明王は空海が初めて、唐からもたらしたものである。

空海が興味を持った密教 (esoteric Buddhism) は、加持祈祷 (incantations and prayers) を重視し、朝廷からの^{きやう}祈雨 (prayer for rain) や^{しやう}止雨 (prayer for sunshine) の要請に応じた。「加持」とは、^{いんげい}印契 (mudra; symbolic hand gesture) ・真言 (mantra) ・^{くわんじやう}観想 (contemplation; imaging Great Sun Buddha), まとめると身口意などの方法で^{しんくい}仏の加護 (Buddha's divine protection) を衆生に与えること、^{しゆじやう}「祈祷」とは呪文 (spell; magic words) を唱えて神仏に祈ることである。

歴史人物コラム【空海】—— 心の持ち方を重視した教えを説く

空海は「心の持ち方 (one's state of mind)」についての教えを説き、悟り (enlightenment) を得ようとする人に清らかで美しい明るい心の重要性を説いた。そして、心が暗いと何を見ても楽しくなくなるので、常に明るい心を持ってと説いた。さらに、ものの道理 (a sense of reason) を見る目が開いていれば、身の回りのもの全てが重要であると悟り、他人の利益をはかるように努めていると、苦しみの世界に行く^{いんげん}因縁 (fate) が消えると説いた。

▶ 神仏習合の第1段階 (仏教と神道の mix 期)

飛鳥時代 (the Asuka period) と異なり、奈良時代には神社が寺のため、また、寺が神社のために存在するという考え方が生まれた。これは神社と寺がそれぞれの独自性を保ちつつ協調関係にある神仏習合 (Shinto-Buddhism syncretism) の第1段階 (mix 期) と言える。例えば、東大寺の大仏殿 (the Great Buddha's Hall) の東側にある手向山八幡宮は、749年に東大寺の守護神として宇佐八幡宮より勧請 (神仏の分霊を他の場所に移し祀る) されたものである。これが寺を護る神社、つまり鎮守 (a shrine to protect a Buddhist temple) の第1号とされている。これに対して奈良県宇陀市の室生寺は、かつてその東にある室生龍穴神社のための寺、神宮寺 (a temple to enhance the level of Shinto deities) であった。神宮寺は神社の神々を応援し、仏に格上げする (bring deities to the level of Buddha) ことを目指すものであった。

しかし、明治時代の神仏分離令 (orders to separate Buddhism from Shinto) によって神仏習合は弱まった。明治期には先に述べた八幡宮は東大寺から独立した。京都の八坂神社も元来の名前ではない。元の社名である祇園社では、「祇園」が「祇園精舎」(釈迦の説法 [Gautama's preaching] の場所) を連想させるので、仏教色をなくすために社名変更が行われ、八坂神社となったのである。また、和歌山的那智大社も、仏教的要素 (Buddhist factors) が取り除かれ、それが後に青岸渡寺 (西国三十三所第1番札所 [the stamp office for Temple No.1 on the western Japan's 33 Kannon pilgrimage]) として復興した。

コラム 勧請とは！？

勧請は元々仏教用語で「勧めて請うこと」で、釈尊が悟った内容を衆生に説法するよう梵天が請い願ったこと (= 梵天勧請) が著名。神仏習合が進むと、八幡大菩薩や熊野権現などの垂迹神の神託 (oracle) を請うこと、さらに、神道で総本社などから神の分霊 (the separated spirit) を迎えて祀ることの意味となった。なお、仏教では、神道でいう勧請 (ceremonial transfer of a divided soul of a deity from the head shrine) の発想、つまり総本山などから如来などの分霊を招くということではなく、開眼供養 (dedication ceremony) を行い、仏界などから直接招く形を取っている。

▶ 神仏習合の第2段階 (仏教と神道の blend 期)

10世紀頃には、仏や菩薩の化身 (incarnation) が神々の形で現れるという本地

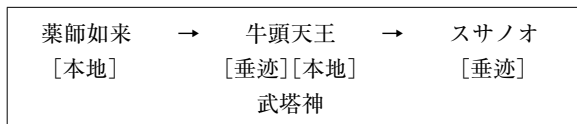
垂迹説 (the Buddhism-oriented manifestation theory) が起こった。

これに対して、鎌倉時代末期には、神道の神々の化身が仏や菩薩の形で現れるという反本地垂迹説 (the anti-Buddhist manifestation theory)、神本仏迹説 (the Shinto-oriented manifestation theory) が生まれた。例えば、奈良の大仏 (Great Buddha = 盧舎那仏) の化身 (incarnation) が天照大神であるという発想は、本地垂迹説であるが、天照大神の化身が盧舎那仏とする考えが神本仏迹説である。いずれにしても、仏教の仏や菩薩 (Bodhisattva) と神道の神々が融合する形なので、この段階は、神仏習合の第2段階 (blend 期) と言える。

▶ 崇りを鎮める「御霊信仰」とは! ?

奈良時代ぐらいから、本地垂迹説と同時に、人が神になる (deification) という御霊信仰 (a folk belief in avenging spirits) が生まれた。これは非業の死を遂げた天皇や貴族などが怨霊 (vengeful spirits) となって災い (特に疫病 [epidemic]) を起こすが、その「崇り (divine punishment)」に対して鎮魂を行い、神 (= 御霊) として祀ると逆に鎮護の神となるという考え方である。御霊としては菅原道真や平将門などが有名だが、その儀式である「御霊会」 (a ritual to enhance avenging spirits to the level of deities) は、863年5月20日に日本で初めて神泉苑で行われた。なお、仏教にはそもそも「崇り」の発想がなく、仏像 (a Buddhist image) を蹴って壊しても、その仏が祟ることはないと言える。

この御霊信仰が民間の疫病神信仰 (a folk belief in evil causing an epidemic) や祇園信仰 (faith in deities to ward off evil) と結びつき、祇園精舎の守護神 (a guardian deity) とされる「牛頭天皇の信仰」が生まれた。牛頭天王は、蘇民将来説話の武塔神と同一視され、仏教の仏である薬師如来の垂迹 (an incarnation of the Healing Buddha)、日本の神であるスサノオの本地とされた。京都では御霊会を引き継いで、祇園御霊会が恒例となり、この祇園御霊会が祇園祭となった。



ちなみに、avenge は「正義」の復讐のニュアンスがあり、「個人的な恨み」の意味の復讐を表す revenge に対して神の復讐に用いられることが多いので、怨霊は a revengeful spirit、御霊は an avenging spirit と訳し分けるとわかりやすい。

重要歴史人物「菅原道真」



類稀なる才能ゆえに波乱万丈の生涯を生きた学問の神様！

Sugawara no Michizane was an excellent scholar, poet, and politician in the Heian period. He **had a successful career** leading to the position of **the Minister of the Right**, the third highest **ministerial** position. However, he **fell victim to** a conspiracy of his rival and lost favor from the emperor. He lived **a stormy life** and **died in exile**. After his death, a series of **calamities** struck Kyoto, which **was attributed to** his **vengeful spirit**. Eventually, he was enshrined as a deity of learning at Kitano Tenmangu Shrine in Kyoto to **placate** his spirit.



(菅原道真は平安時代の優れた学者、詩人、政治家である。道真は三番目に高い大臣の地位である右大臣までの階段をうまく上りつめたが、ライバルの陰謀の爪牙にかり、天皇の庇護を失った。彼は波乱万丈の人生を送り、流刑のうちに亡くなった。道真の死後、京都は数々の災難に見舞われ、道真の怨霊の仕業だと考えられた。やがて、その怨霊を鎮めるために京都の北野天満宮で学問の御祭神として祀られた。)

発信力 UP 表現マスター

- have a successful career** (出世する) **the Minister of the Right** (右大臣)
- ministerial** (大臣の、内閣の) **fall victim to ~** (~の爪牙にかかる、犠牲となる)
- a stormy life** (波瀾万丈の人生) **die in exile** (流刑のうちに亡くなる)
- calamity** (災難) **be attributed to ~** (原因は~にある、~のせいである)
- vengeful spirit** (怨霊) **placate** ([人の怒り]を鎮める、なだめる)

菅原道真のエピソード！

菅原道真を祭神 (the main deity of worship) としている神社の境内 (precincts) に「和魂漢才」(Japanese spirit and Chinese learning) の碑 (monument) を見かけることが多々ある。この意味は、中国渡来の知識 (漢才) も大切だが、日本社会の常識 (common sense) に通じる人柄 (和魂) も大切とし、世界最先端の学問 (state-of-the-art learning) に学びつつも、日本国の文化を大切にするという貴い考えが記されている。

▶ 仏教の末法思想とキリスト教の終末思想はどう違うか？

末法思想 (belief in Buddhism decline during the Dharma-ending period) とは、
正法しょうぼう (the Age of the Right Dharma) ・ 像法ぞうぼう (the Age of the Semblance Dharma) ・
末法まっぽう (the Age of the Final Dharma) の順に仏教の影響力が衰退してゆくという考え
方で、日本では1051年に「像法」の時代が終了したとされる。具体的には、釈迦の
教え (Buddha's teachings) が世で実践され悟る修行者がいる時代 (正法)、教えが
実践されても悟る人がいない時代 (像法)、そして教えが残るだけで、実践が全く行
われない時代 (末法) が来るという歴史観 (a historical perspective) を意味する。

しかし、これはキリスト教 (Christianity) の「世が乱れ終わりが来る」という終末
思想 (eschatology) ではない。とはいうものの、末法の時代に突入した1052年以降
は、摂関政治せつかん (regency government) が衰え、院政 (rule by a retired emperor) へ
と向かう中、武士が台頭し治安 (peace and order) も乱れ、人々の不安は高まった。

▶ 末法思想の影響で浄土信仰が加速する！

そんな中、現世 (this life) では救われないので死後救われる極楽往生ごくらくおうじょう = 「極楽浄
土に往生する (be born in the paradise)」ことを願う「浄土信仰 (the faith in the
Pure Land)」(阿弥陀信仰 ([the faith in Amitabha] とも言う) が生まれた。

浄土信仰は、藤原頼通ふじわらのよりみちが京都宇治に平等院を建立したことからもわかるように貴
族の間でも深く浸透していたと思われる。この信仰の広がりには貢献したのは、空
也と源信である。空也は、橋を架けるなど社会事業 (social work) にも力を入れな
がら、念仏 (Buddhist invocation) を唱えつつ全国を行脚し、踊り念仏 (dancing
with invocations to Amitabha) を創始した。一方、源信は985年に『往生要集おうじょうようしゅう』(The
Essentials of Salvation) を表し、極楽の素晴らしさ、地獄の恐ろしさをありありと
伝えた。

▶ 浄土信仰と浄土宗は似て非なるもの！

浄土信仰は浄土教 (the Pure Land teachings) とも言われるが、浄土教は浄土宗
(the Jodo sect of Buddhism) とは異なる。浄土宗は「宗」なので、宗派 (sect) と
して確立したものだが、浄土教は一般に信仰 (faith) そのものを指す。概念として
広いのは浄土教で、浄土教の中に浄土宗が含まれる。次ページで「>」を用いたのは、
宗派に属していなくても、阿弥陀仏を信仰すれば「浄土教」と言えるからだ。

▶ 武士の精神修養と民衆の救済を目指す鎌倉新仏教が登場！

武家政権 (the samurai government) である鎌倉時代になると、武士の精神修養 (mental training) のための宗派 (臨済宗・曹洞宗) や、仏教を民衆 (common people) に普及することを目指す宗派 (浄土宗・浄土真宗・時宗・日蓮宗) が生まれた。仏教が幕府 (the Shogunate government) にも支持されると同時に、民衆にも広がり、その発展が如実に見られる時代となった。宗派の成立順 (成立年は宗派名の下に記載) に簡単に特徴などを表にしよう。

鎌倉時代の宗派とその特徴

宗派名	開祖	主書	総本山	特徴
浄土宗 1175年	法然	せんちやく 選択本願 念仏集	知恩院 [京都]	ひたすら「南無阿弥陀仏」と念仏を唱えること (専修念仏) で往生を目指す。公家と武士に広まる。
臨済宗 1191年	栄西	こうぜんこくろん 興禅護国論	げんにんじ 建仁寺 [京都]	座禅 (Zen meditation) しながら公案 (a conundrum for Zen meditation) を考えることで悟りを開くことを目指す。将軍や執権 (regents) を含む上級武士に広まる。
浄土真宗 1224年	親鸞	きょうぎょうしんしやう 教行信証	本願寺 [京都]	阿弥陀仏にすがれば誰でも救われる (悪人正機説)。念仏を唱えなくても、心に抱くだけで往生が約束される。念仏は報恩感謝の言葉。「信」は重要。広く民衆の間に広まる。
曹洞宗 1227年	道元	しょうぼうげんざう 正法眼蔵	永平寺 [福井]	公案は重視せず、ひたすら坐ること (只管打坐 = sitting all the time without thinking about anything) を強調。地方の下級武士に広まる。
日蓮宗 1253年	日蓮	りっしやうあんこくろん 立正安国論	みのぶぜん 身延山 くおんじ 久遠寺 [山梨]	法華経 (the Lotus Sutra) を根本経典 (the primary sutra) とし「南無妙法蓮華経」という題目 (the Nichiren prayer) を唱えることを尊ぶ。他宗派を激しく批判した。
時宗 1274年	一遍	一遍上人 語録	しょうじやうこうじ 清浄光寺 [神奈川]	諸国を行脚し、念仏 (incantation) を唱えながら踊って説法 (preach) をした。阿弥陀仏に縁があれば救われる。信じなくても救われる (「信」は重要ではない)。

重要歴史人物「法然」



念仏の易しい教えであらゆる階層への仏教普及に貢献！

Honen was a Buddhist priest in the beginning of the Kamakura period (1133-1212) and the founder of the Jodo sect of Buddhism. He was the first to establish a new style of Buddhism which **was intended to provide salvation for** all the people in the world at the time when they feared the **advent of the decline of Buddhism and the end of the world**. He emphasized the idea of anybody being able to be reborn in **the Western Pure Land** and achieve happiness after death merely by **having faith in Amida by the repeated chanting of Amida's name**.



(法然は鎌倉時代初期の僧で、浄土宗の開祖。法然は、仏法が衰えて世界が減びるとい**う末法の世の到来**を民衆が恐れたときに、世界のすべての人々に**救いをもたらす**ことを目指した新しい仏教の形を初めて確立した最初の人でした。法然は阿弥陀仏を信仰し、**南無阿弥陀仏**と繰り返し唱えると、**西方浄土**に生まれ変わり、誰もが幸せになるという考えを強調した。)

発信力 UP 表現マスター

- be intended to do** (～することを目的としている)
- provide salvation for ~** (～に救いをもたらす) **advent** (到来)
- the decline of Buddhism and the end of the world** (末法の世)
- the Western Pure Land** (西方浄土) **have faith in ~** (～を信仰する)
- the repeated chanting of Amida's name** (念仏＝「南無阿弥陀仏」を繰り返し唱える)

法然上人のエピソード！

法然上人の名前は、「自然の前では自力 (**total self-reliance**) は無効であり、人為を捨てありのままに任せる (**let it happen**)」という意味の**自然法爾** (**the Buddhist principle of letting nature take its course**) が由来 (**origin**) と言われている。ある人が、「念仏 (**invocation to Amitabha**) する時に眠気がさし、勤めが出来なくなるがどうしたらよいか？」との問いに、「目の覚めている時に念仏をすればよい」と返し、正にその名前の通り自然法爾、**ありのままに生きる (let it be)** 大らかな法然の思想を表している。

▶ 浄土宗と法然追放の背景とは！？

法然（1133-1212）は浄土宗を開き、**専修念仏**（an act of praying intently to Amitabha）の教えを広めた。法然の影響力を懸念した比叡山は念仏停止を訴え、また、1205年の「興福寺奏状（朝廷 [the Imperial Court]）への9つの専修念仏批判：阿弥陀仏のみ重視して釈尊を軽んじたり、日本を護ってきた八幡神や春日神を軽侮するなど」も影響して、1207年、**後鳥羽上皇**（Retired Emperor Gotoba）は**念仏停止命令**（an injunction against prayer to Amitabha）を出した。念仏停止に伴い、法然やその弟子**親鸞**は**還俗**（return to secular life）させられ、法然は藤井元彦という名前となり、土佐国（実際には讃岐国）に流罪、親鸞は藤井善信の俗名で越後国に流罪となった。

▶ 念仏を唱えなくても救われる！… 親鸞

法然は「他力」（dependence on Amitabha：阿弥陀仏にすべて委ねて往生を願うこと）を重視して専修念仏を推奨したが、親鸞は「絶対他力」（absolute dependence on Amitabha：他力の中の他力）を主張した。法然の専修念仏は「念仏を唱える」という自力（self-reliance）の要素が入っているが、親鸞は、この念仏も「私の行」ではなく「阿弥陀仏の行」（practice on the part of Amida Buddha）、つまり阿弥陀仏の働きで自然に発するものだと考えた。救いを願って念仏するのではなく、救いに感謝して念仏するという**報恩感謝の念仏説**（the natural chanting of Amitabha as a token of gratitude）を唱えた。親鸞は1224年に主書『教行信証』を執筆するが、この年を浄土真宗では、開宗の年と位置づけている。その後、浄土真宗は仏教の大衆化（popularization）に大きな影響を与えた。

コラム 一神崇拜と一神教は異なる！

浄土宗や浄土真宗の阿弥陀信仰は、阿弥陀仏のみを崇拜する点で、キリスト教や**イスラム教**（Islam）などの**一神教**（monotheism）に似ているが、阿弥陀信仰は、他の如来・菩薩・明王や天などを認めるので、**宗教学**（science of religion）上、**一神崇拜**（monolatry）という。

植田 一三 (Ichay Ueda)

英語の最高峰資格 8 冠突破・英才教育 & 英語教育書ライター養成校「アクエアリーズ」学長。英語の勉強を通して、人間力を鍛え、自己啓発と自己実現を目指す「英悟道」、Let's enjoy the process! (陽は必ず昇る) をモットーに、36 年間の指導歴で、英検 1 級合格者を約 2200 名以上、資格 5 冠 (英検 1 級・通訳案内士・TOEIC 980 点・国連英検特 A・工業英検 1 級) 突破者を約 110 名以上、英米一流大学・大学院合格者を多数育てる。ノースウェスタン大学院修了後、テキサス大学博士課程に留学し、同大学で異文化間コミュニケーションを指導。31 年の著述歴で、著書は英検 1 級・TOEIC 満点・通訳案内士・工業英検 1 級・国連英検特 A 突破対策本をはじめ、英語・中国語・韓国語・日本語学習書と多岐に渡り、多くはアジア 5 か国で翻訳されている。

石井 隆之 (Takayuki Ishii)

近畿大学総合社会学部教授 (英語・言語学・日本文化論など担当)、京都女子大学非常勤講師 (通訳翻訳論・社会言語学・通訳ガイド演習担当)、滋賀県立大学非常勤講師 (通訳ガイド講座担当)。言語文化学会会長、社団法人高等教育国際基準協会代表理事、NPO 法人日本文化体験交流塾理事、通訳ガイド研究会 (SIG) 会長、SIG 学生局・令和日本文化研究会顧問、河合塾・駿台予備学校・サイマルアカデミーなどの英語講師を経て、現在は、大学で教鞭を執りつつ、言語・文化・通訳ガイドの分野で、講演・研修・セミナーなどの講師も務める。予備校や大学などの生徒・学生、および一般の方々に対する授業や講演などは、過去 40 年間で 1 万回を超える。著書・大学テキストは 100 冊を超え、学術論文・エッセイは 80 編を超える。日本の「和」の文化と精神を世界に発信する活動を展開している。

© Ichizo Ueda, Takayuki Ishii, 2019, Printed in Japan

英語で説明する日本の歴史人物

2019 年 7 月 25 日 初版第 1 刷発行

著者 植田 一三
石井 隆之
制作 ツディブックス株式会社
発行者 田中 稔
発行所 株式会社 語研
〒101-0064
東京都千代田区神田猿樂町 2-7-17
電話 03-3291-3986
ファクス 03-3291-6749
振替口座 00140-9-66728
組版 ツディブックス株式会社
印刷・製本 倉敷印刷株式会社

ISBN978-4-87615-346-6 C0082

書名 エイゴデ セツメイスル ニホンノ レキシジンブツ
著者 ウエダ イチソウ
イシイ タカユキ
著者および発行者の許可なく転載・複製することを禁じます。

定価はカバーに表示してあります。
乱丁本、落丁本はお取り替えいたします。

株式会社語研
GOKEN

語研ホームページ <http://www.goken-net.co.jp/>

本書の感想は
スマホから ↓

